

12月24日（木）、2020年度第2学期終業式を行いました。

二人の児童代表が、2学期を振り返って楽しかったことや自身の成長を作文にして発表しました。3年生代表児童は、社会科見学と体育参観日が楽しかったことや、リコーダー・英語など、新しく学習した思い出を伝えました。6年生代表児童は、新型コロナウイルス感染症の流行と対策の影響で学習活動や学校行事が中止・変更が続いた不安と、その状況でも修学旅行や環境文化祭を実行できた達成感を語りました。二人とも、困難な状況のなかでもできることをひたむきに続けてきたことと、だからこそ、3学期に大きな期待を抱いていることがひしひしと伝わる、素晴らしい発表でした。

生徒指導担当からは冬休みの暮らしについて注意を呼びかけました。「よそくする ちから」と題して、帰宅時刻・自転車運転・お金の使い方などについて、決まりをやぶることがどういうよくない結果を引き起こすかということ、ドミノ倒しを例に話しました。

